

平成27年度 国立吉備青少年自然の家教育事業

自然体験活動指導者（NEAL リーダー）養成事業

1. 事業の目的（趣旨・ねらい）

全国体験活動指導者認定委員会が制定した「自然体験活動指導者養成カリキュラム」に則り、自然体験指導者（NEAL）リーダーを養成することにより、青少年向け自然体験活動プログラムにおいて、子供の発達段階に応じて適切かつ安全に指導ができる自然体験活動指導者を育成する。

2. 事業の概要

(1) 期日

平成27年11月21日（土）～11月23日（月）（祝日）2泊3日

(2) 参加者

① 募集対象・人数

自然体験活動の指導者になりたい、あるいは興味・関心のある方（18歳以上）
30人

② 参加人数

18人

(3) 講師等

① 青少年教育における体験活動：

大本 晋也 氏（国立淡路青少年交流の家 所長）

② 自然体験活動の特質：

石川 順雄 氏（広島県立福山少年自然の家 所長）

③ 対象者理解：

内藤 みゆき氏（ミュキ・アカデミー代表 認定コーチ）

④ 自然体験活動の指導：

今井 正裕 氏（(財)大阪府青少年活動財団育成事業部長）

⑤ 自然体験活動の技術：

宇江 賢 氏（国立吉備青少年自然の家主任企画指導専門職）

⑥ 自然体験活動の安全管理：井上 桂 氏（深坂自然の森 森の家 所長）

(4) 企画・運営のポイント

① 資格取得後より実践的に使うことのできるスキルを提供できるよう、内容を吟味した。

② 学習しやすい空間を作るために、長めにガイダンスの時間をとり、参加者自身がお互いのことを知る時間を多めに確保した。

3. 活動の内容等

(1) 日程

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
11/21 (土)			受付	ガイダンス	講義①	昼食		講義・演習②		休憩	夕食	講義③	入浴	休憩 就寝準備	就寝	
11/22 (日)	起床・掃除	朝食	講義④		講義・演習⑤			休憩		夕食	講義⑤	入浴	休憩 就寝準備	就寝		
11/23 (月)	起床・掃除	朝食	講義・実技⑥		昼食	講習の まとめ	終了 試験	ガイ ダンス								

(2) 活動の状況



【アイスブレイク】



【アイスブレイク】



【講義①】



【講義①】



【講義・演習②】



【講義・演習④】



【講義・演習⑤】



【講義・演習⑤】



【講義・演習⑤】



【講義・実技⑥】



【講義・演習⑥】



【ガイダンス・修了試験】

4. 成果・課題

(1) 満足度

満足：100%

(2) 参加者の声

- ① 自然体験について、ほとんど無知の状態であつたので、学ぶことが多くありました。また、目標にしていたコミュニケーションについても学びました。
- ② リーダー資格は大学生向きの内容だと思つたが、基礎をあらためて勉強できて今後も生かしたいと思つました。良い勉強になりました。
- ③ どの講師の方もとてもレベルが高く、すぐに活用できる内容ばかりでした。
- ④ 「勉強が足りない」ということを改めて気づかされました。実践につなげられるよう、勉強を続けていこうと思つます。

- ⑤ 自然体験活動の意義、その他について深く考えることができました。新たな出会いがたくさんあったことも参加してとても良かったです。

(3) 成果

- ① 参加者全員が NEAL リーダーの資格を取得することができた。
- ② 自然体験活動指導者をすでに実践されている参加者にも改めて勉強できたといってもらえるような講義内容を提供することができた。
- ③ NEAL リーダーを取得した参加者が3月12日～13日に演習Ⅰおよび演習Ⅱを取得する場を提案することができ、ステップアップに向けて意欲的に取り組んでいただけた。

(4) 課題

- ① 参加者数が定員に届かなかったことから、来年度は早めに幅広く広報を行い、より多くの人に知ってもらう機会を作る必要がある。
- ② 施設ボランティアのメンバーや青少年教育施設職員が資格を取得したが、インストラクターへのステップアップのための演習Ⅰおよび演習Ⅱの単位を取得する機会が3月12日～13日の1回のみとなった。来年度に向け、吉備で演習Ⅰおよび演習Ⅱを複数回提供できるようにシステム化していきたい。
- ③ リーダーの有資格者が自然体験活動を実践できる場が少ないので、身に付けた知識・技能を定着させるためにも、実践できる場を提供する方法を考えていきたい。

担当：企画指導専門職付 黒田 雅秀